

相談情報を活用するための 2020年度#8000情報収集分積事業の概要

日本小児科医会
#8000情報収集分析事業ワーキンググループ
委員長 吉澤穰治

2020年度#8000情報収集分析事業の概要

1. 過去3年間と同様に2020年12月1日～2021年2月28日までの#8000相談事案の情報をNDS-8000-1に入力して分析する。
2. 全国の小児科医師を対象に#8000事業について調査を実施する。
3. 全相談対応者(看護師)を対象に緊急度判断に関する調査を実施する。

2020年度#8000情報収集分析事業の概要

1. 過去3年間と同様に2020年12月1日～2021年2月28日までの#8000相談事案の情報をNDS-8000-1に入力して分析する。

2. 全国の小児科医師を対象に#8000事業について調査を実施する。
3. 全相談対応者(看護師)を対象に緊急度判断に関する調査を実施する。

相談対応記録方法



相談情報を活用するために、まず行ないたいこと

相談内容記録項目を統一する

記録する意義は、今後の活用に用いるためである。

細かすぎる記入は、特異例などの振り返りには有効であるが、集計データとしての意義は希薄である。

都道府県別・相談対応者別に解析することで、課題の解決に有用である。

1. #8000相談事案の情報をNDS-8000-1に入力して分析する。

相談対応記録項目

相談対応者ID
相談対応開始時刻
相談対応終了時刻
(相談対応時間)
相談者の続柄
相談者の住所(二次医療圏・小児医療圏別解析に必要)
相談対象児の情報:年齢・月齢・日齢・性別
相談対象児の主訴
緊急度判定

今後、記録していただきたい相談対応記録項目1

1. 相談者の年代
2. 相談対象児の情報：年齢・月齢・日齢（6歳以上、1歳未満は不可）
3. 相談対象児の兄・姉の有無
4. 発症時期
5. 相談前の受診の有無
6. 医師の対応の有無
7. 相談対応者が受診すべきと考えた診療科
8. 相談対応者の対応感想
9. 相談対応者の相談業務経験年数

相談情報を活用するために

相談内容記録項目を統一することが必要

民間事業者に委託している自治体においては、2021年度の依託事業者選考において、#8000情報収集分析事業に必要な相談対応記録項目の情報を記録することを条件に加えて頂きたい。

手書き入力をしている自治体においては、NDS-8000-1やマークシートを活用いただき、電子化を進めて頂きたい。

2020年度#8000情報収集分析事業の概要

1. 過去3年間と同様に2020年12月1日～2021年2月28日までの#8000相談事案の情報をNDS-8000-1に入力して分析する。

2. 全国の小児科医師を対象に#8000事業について調査を実施する。

3. 全相談対応者(看護師)を対象に緊急度判断に関する調査を実施する。

小児科医師を対象に#8000事業についての調査

- #8000の電話対応をしているのは、どこか知っている、それとも、知らない。
(医師会・看護協会・民間委託など)
- #8000の緊急度判断は適切か(ほぼ適切・適切さに欠ける)
- #8000の電話相談があるが、よく診療所・病院に電話相談がかかってきているか。
- 自分の県の#8000事業概要について見たり聞いたりしましたか。
- #8000事業に直接かかりましたか。
- #8000事業は、不要不急の受診調整に役に立っていると思いますか。

2020年度#8000情報収集分析事業の概要

1. 過去3年間と同様に2020年12月1日～2021年2月28日までの#8000相談事案の情報をNDS-8000-1に入力して分析する。

2. 全国の小児科医師を対象に#8000事業について調査を実施する。

3. 全相談対応者(看護師)を対象に緊急度判断に関する調査を実施する。

全相談対応者(看護師)を対象に緊急度判断に関する調査

- 相談者の居住地から救急医療機関までの地理的要因を考慮にいれて、相談後の判定を変更することがありますか？
- 本来ならば眼科・耳鼻咽喉科・形成外科等の専門医を紹介したいが、夜間対応してくれる診療科がないために他科に紹介することがありますか？
- 熱傷は何科に紹介しますか？
- 口の中(舌・歯肉・頬)のけがは何科を案内しますか？
- 陰囊・陰茎の異常は何科を案内しますか？
- 「何かあれば受診してください」の緊急度はどの程度に考えていますか。

平成29年 平成30年 令和1年 令和2年
2017年 2018年 2019年 2020年 2021年 2022年 2023年

#8000情報収集分析事業
年度内3か月

#8000情報収集分析事業

年度内6～9か月

#8000情報収集分析事業

通年

全都道府県の担当者にID・パスワードを提供
月ごとのデータをワンクリックで出力可能とする。